【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【公開番号】特開2017-214313(P2017-214313A)
【公開日】平成29年12月7日(2017.12.7)
【年通号数】公開・登録公報2017-047
【出願番号】特願2016-108876(P2016-108876)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/87　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/34　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/89　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　19/08　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/39　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/87
Ａ６１Ｋ　8/34
Ａ６１Ｋ　8/89
Ａ６１Ｑ　19/08
Ａ６１Ｋ　8/39

【手続補正書】
【提出日】令和1年5月20日(2019.5.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記成分(A)～(C)；
(A)平均粒径１μm以上30μm以下の親水性有機球状粉末
(B)グリセリン及びポリグリセリンから選択されるグリセリン類(b)を含有する多価アルコール
(C)重合度700以上3500以下の高重合シリコーン(c1)を含有するシリコーン油
を含有する水中油型乳化組成物であって、
前記水中油型乳化組成物中、
成分(A)の含有量が0.08質量％以上1.4質量％以下であり、
成分(b)の含有量が８質量％以上30質量％以下であり、
成分(c1)の含有量が0.01質量％以上0.4質量％以下であり、
前記成分(B)総量に対する、成分(b)の含有質量比〔(b)／(B)〕が0.78以上であり、かつ、
油剤総量に対する成分(C)の含有質量比〔(C)／油剤総量〕が0.45以上0.9以下である、水中油型乳化組成物。
【請求項２】
成分(A)に対する成分(b)の含有質量比が、10以上300以下である請求項１に記載の水中油型乳化組成物。
【請求項３】
成分(A)に対する成分(c1)の含有質量比〔(c1)／(A)〕が、0.02以上１以下である請求項１又は２に記載の水中油型乳化組成物。

【請求項４】
更に成分(D)として、エタノールを含有する請求項１～３のいずれか１項に記載の水中油型乳化組成物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明は、下記成分(A)～(C)；
(A)平均粒径１μm以上30μm以下の親水性有機球状粉末
(B)グリセリン及びポリグリセリンから選択されるグリセリン類(b)を含有する多価アルコール
(C)重合度700以上3500以下の高重合シリコーン(c1)を含有するシリコーン油
を含有する水中油型乳化組成物であって、
前記水中油型乳化組成物中、
成分(A)の含有量が0.08質量％以上1.4質量％以下であり、
成分(b)の含有量が８質量％以上30質量％以下であり、
成分(c1)の含有量が0.01質量％以上0.4質量％以下であり、
前記成分(B)総量に対する、成分(b)の含有質量比〔(b)／(B)〕が0.78以上であり、かつ、
油剤総量に対する成分(C)の含有質量比〔(C)／油剤総量〕が0.45以上0.9以下である、水中油型乳化組成物を提供するものである。